

令和2年3月23日 提出

船橋市防災会議会長 松 戸 徹

船橋市地域防災計画（案）の主な修正について

1. 平成29・30年度防災アセスメント調査結果による被害想定等変更

① 防災アセスメント調査による被害想定等変更

（総則 1.4-1～1.4-3 等：新旧対照表 P1～3）

平成29・30年度に実施した、防災アセスメント調査結果により、計画の前提条件となる想定地震を「東京湾北部地震」から「千葉県北西部直下地震」へ変更し、震度、液状化危険度、被害量等を推定し、更新した。

② 地区別防災カルテ更新による防災課題等変更

（総則 1.5-1～1.5-6 等：新旧対照表 P4～9）

10地域毎にまとめていた防災課題等を、地区別防災カルテ更新に伴い、24地区コミュニティ毎に細分化し、更新した。

③ 地震防災戦略策定に伴う減災目標の明記

（総則 1.6-1、1.6-2 等：新旧対照表 P10,11）

防災アセスメント調査の結果を元に作成した、船橋市地震防災戦略にて設定した、減災目標及び目標を達成するための減災施策の体系を明記した。

2. 災害医療体制の変更

① 災害時の初期医療体制の変更

（地震 2.1-24、2.8-1、4.3-22 等：新旧対照表 P12,13）

災害医療対策本部の設置運営を、医師会から保健所へ変更したことに伴い、体制、参集基準等の変更を行った。

② 応急医療体制の変更

（地震 1.6-3、1.6-4、2.8-2～2.8-5 等：新旧対照表 P14～19）

避難所における応急救護所を廃止とし、新たに病院前救護所を設置する体制を明記した。

3. 災害廃棄物処理計画策定に伴うごみ処理体制等の変更

① 災害廃棄物処理計画策定に伴うごみ処理体制等の変更

(地震 1.6-5、1.6-6、2.14-2、2.14-3 等 : 新旧対照表 P20~22)

令和 2 年 3 月に策定予定の「災害廃棄物処理計画」との齟齬を修正した。

4. 多数遺体取扱訓練実施に伴う遺体安置所運営等の変更

① 多数遺体取扱訓練に伴う遺体安置所運営等の変更

(地震 1.6-7、1.6-8、2.14-10 等 : 新旧対照表 P23,24)

警察や医師会等とともに実施した多数遺体取扱訓練について、訓練を通して得た運営方法や手順等を反映した。

5. 台風 15 号及び台風 19 号の対応を教訓とした、配備体制等の変更

① 台風 15 号に伴う大規模停電の被害記載

(総則 1.4-6 等 : 新旧対照表 P25)

千葉県内で甚大な被害をもたらした、台風 15 号に伴う大規模停電等の被害内容を追記した。

② 台風 15 号及び 19 号の対応を教訓とした配備体制等の変更

(風水害 2.1-6、2.1-8、2.1-15 等 : 新旧対照表 P25,26)

千葉県内で甚大な被害をもたらした、台風 15 号及び台風 19 号の対応を教訓とし、配備体制を修正した。

6. 「避難勧告等に関するガイドライン」改定に伴う発令基準等の変更

① 警戒レベルを用いた避難勧告等の発令基準の精査

(風水害 2.8-1~2.8-4 等 : 新旧対照表 P27~29)

平成 31 年 3 月に改定された「避難勧告等に関するガイドライン」に基づき、警戒レベルを用いた避難勧告等の発令基準を精査した。